

# KJ

# 2025.1

SINCE 1961

山田誠一建築設計事務所  
SEIICHI YAMADA AND ASSOCIATES

人影の建築

久米設計  
山下設計  
SLOW

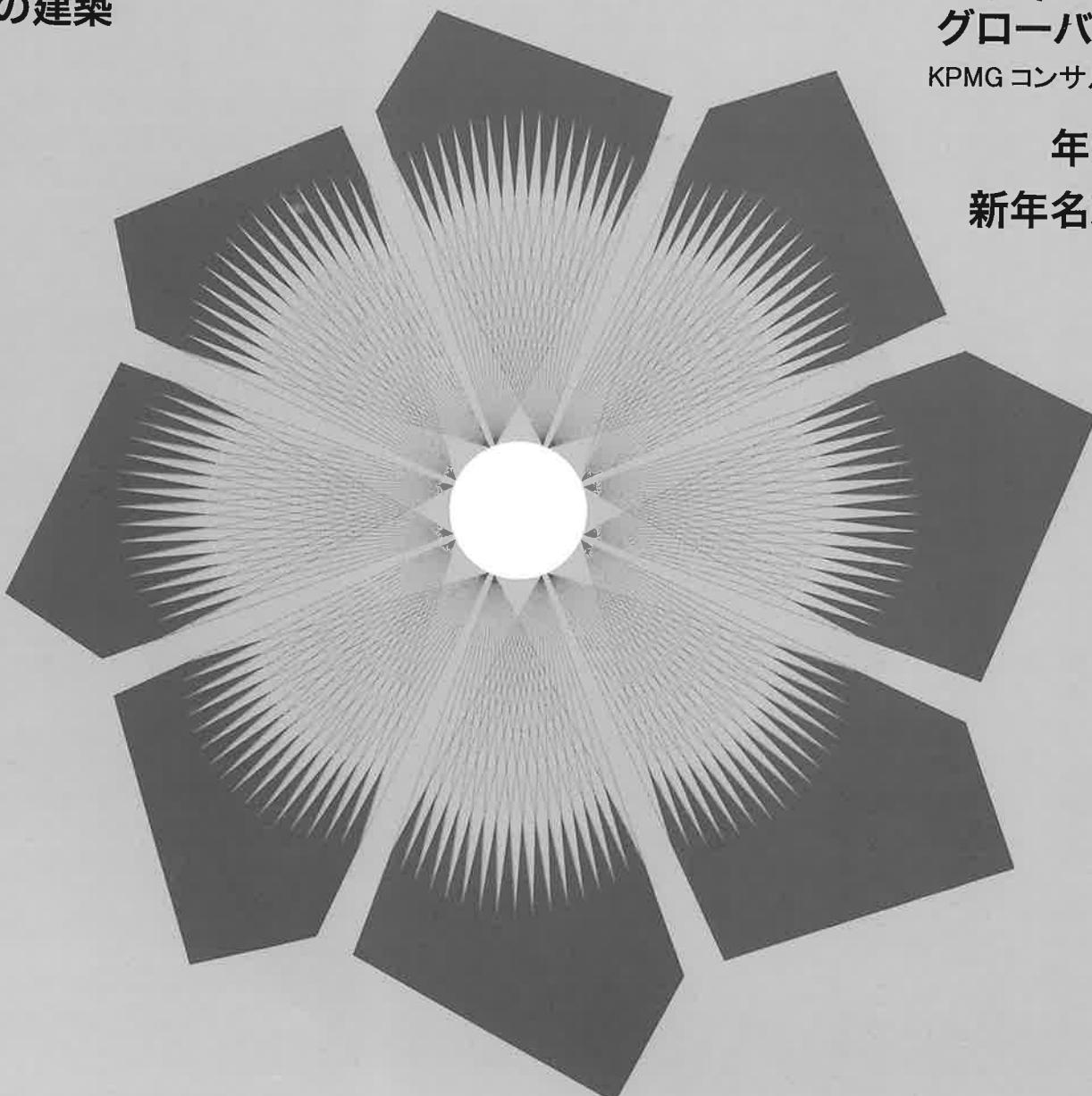
ホテル・旅館 PROJECTS

浅井謙建築研究所  
蘆田暢人建築設計事務所  
入江三宅設計事務所  
光井純＆アソシエーツ建築設計事務所

スマートシティEXPOと  
グローバル動向

KPMG コンサルティング

年頭所感  
新年名刺交換



所在地：大阪府大阪市  
用途：ホテル  
建築主：NTT都市開発  
設計：(外装デザイン) 光井純&アソシエーツ建築設計事務所  
(基本設計・実施設計監修・内装設計) NTTファシリティーズ  
(実施設計・監理) 竹中工務店  
(内装デザイン) ストリックランド  
構造：(基本設計) NTTファシリティーズ  
(実施設計・監理) 竹中工務店  
施工：竹中工務店  
構造・規模：S造一部 SRC 造 地上21階、地下3階 延約38,940 m<sup>2</sup>  
設計期間：(基本設計) 2019年1月～2021年8月末  
(実施設計) 2021年11月～2022年12月末  
竣工：2025年1月末予定(開業2025年春)

## パティーナ大阪

光井純&アソシエーツ建築設計事務所  
(外装デザイン)



掲載のバスは計画段階のものであり、施工上などの理由により変更になることがあります。

提供：竹中工務店

大阪城公園に面する外観



大阪城を含めた夜の景観



タワートップ(20階)のテラス

北側に大阪城公園、西側および南側に難波宮跡公園を臨む立地に建つ外資系ホテルの計画である。大阪城公園は城を中心とした悠久の歴史を感じさせる緑溢れる公園であり、難波宮跡公園は難波宮跡の歴史的遺構が復元された広場となっている。それらの歴史的な史跡を南北に臨む立地のため周辺には高い建物が少なく、唯一無二の眺望が広がる特別な場所である。本ホテルが大阪城天守閣の真正面に位置していることに配慮し、緑豊かな周辺環境の中に静かに佇む外観デザインを検討し、シンメトリー・デザインである天守閣と対峙しないものとした。

タワートップ(20階)のテラス

L.O.W-Eガラスのカーテンウォールによってシンプルでありながらバルコニー・やテラスなどの建物の機能と呼応させた変化のある外観デザインを実現している。また高さを変えながらスパイラル状に展開するボリュームを考え、都市景観に動きを与えていた。

1階の車寄せでは、大阪城の城壁にも用いられた瀬戸内産の花崗岩の乱積みで仕上げた陰影のある壁面がゲストを迎える。バンケット、チャペル、プールなどの共用機能・機械室を有する2~5階の低層部には緑化されたテラスを配置し、周辺の緑と連続させた。緑化テラスは凸凹のある平面形状と、2階から5階に向けて徐々に張り出しを小さくするという高さ方向でもデザインに変化をつくっている。客室フロアを有する6~17階

の中層部には、室内から周辺の眺望を最大限確保できるよう、フルハイドのガラスを用いている。ホテル全体の外観を4つのボリュームに分割し鉛直の方向性を強調させると同時に、分節により陰影が生み出されることによって周辺のスケールとの調和を実現した。19階のレストランや20階のレセプションが集まる高層部には2つのテラスが設けられている。19階北側のテラスには大阪城公園を背景に、ゲストの目を楽しませるもみじが植えられている。20階北西角にはバー利用のテラスが設けられ、その上部にはキャノピーが設置される。大阪城公園周辺の素晴らしい景色が眼下に広がるこの場所は、遠景からでもその素晴らしい眺望を望む憧れの場所を想起するデザインとしている。



2024年12月時点での建設状況



周辺の緑を鉛直方向に展開するテラス

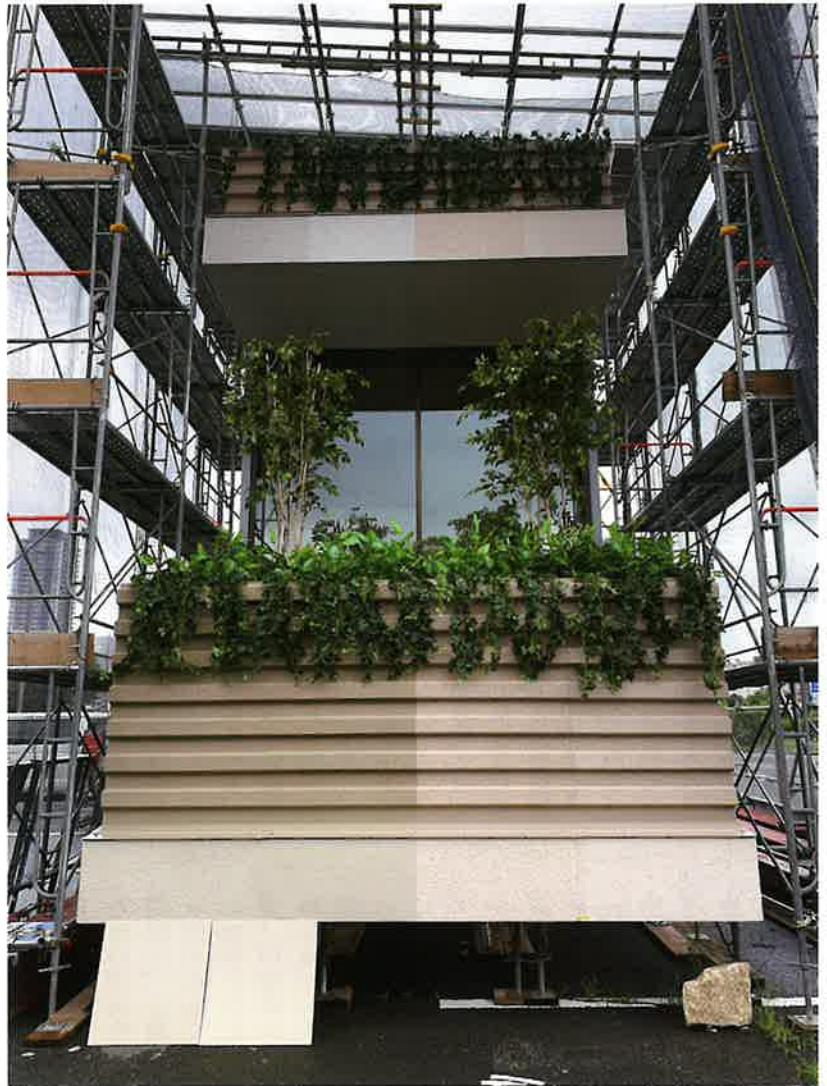


オシロックス屋外ショールームでおこなった大判塗装サンプル確認の様子

本建物は敷地が大阪城公園に面しており、特に低層部はゲストの視線に近いため低層部の素材の選定を慎重におこなつた。

緑化されたテラスのある低層部の外壁、緑化部のモックアップをつくりスラブプレキャストコンクリートのリブ形状や塗装の質感、緑化の量などを検討した。

低層部の東西南面に使用した職人の手仕事をムラ感として見えてくる塗装はオシロックスの大坂市北加賀谷の屋外



低層部の実寸モックアップ

ショールームに大判の塗装サンプルを作り、色やムラ感の具合を決定した。

大阪城の城壁をインスピレーションとしたゲストを迎える

1階車寄せの石壁には大阪城の城壁にも用いられた瀬戸内産錆石を採用し、石の敷き並べをおこない石の色や石の積み方を確認した。石は150ミリメートル内外の厚みがあるため現場で形状を微調整しながら重機を用いて下地に固定させていく。



瀬戸内産錆石を積み上げてゲストを迎える車寄せ



車寄せ軒下の壁に石張りを施工する様子



石の敷き並べの様子



## 稻山雅大

Masahiro Inayama

1983年 宮崎県生まれ

2009年 九州大学大学院芸術工学府デザインストラテジー専攻修了、同年光井純&アソシエーツ建築設計事務所、ベリクラーク&パートナーズジャパン入社  
現在、同社プロジェクトディレクター



## 田部直美

Naomi Tabe

1988年 神奈川県生まれ

2013年 日本大学理学研究科建築学専攻修了  
2015年 光井純&アソシエーツ建築設計事務所、ベリクラーク&パートナーズジャパン入社  
現在、同社シニアアソシエイト

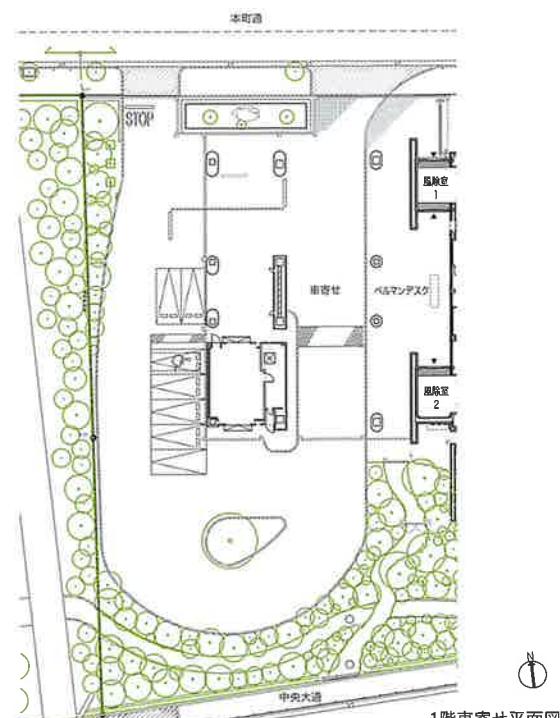


## 榎本翔太

Shota Enomoto

1989年 東京都生まれ

2014年 日本大学大学院 海洋建築工学専攻修了  
同年光井純&アソシエーツ建築設計事務所、ベリクラーク&パートナーズジャパン入社  
現在、同社シニアアソシエイト



1階車寄せ平面図

設計者の思いを形に  
世界でたった一つの壁をつくる



パティーナ大阪



株式会社 OSHIROX

〒559-0011 大阪府大阪市住之江区北加賀屋 4-1-55

<https://oshirox.jp/>

